



本日の引き渡しに際しまして、迎えに来ていただき、誠にありがとうございました。

子供たちの安全を重視し、天気予報（降雪、風等）を見ながら、朝方、引き渡しの判断をいたしました。本来は決定時刻をぎりぎりまで伸ばしたいところなのですが、早い段階での決定が家庭の準備もスムーズになるという考えで、可能な限り早めの決定をしているのが実情です。

今日は、結果として、予想に反した風の強さや降雪量となり、集団下校でもよかったのではないかとおっしゃっている方がおられることだろうと思います。仕事や都合のある方にとって、なんとかご都合を付けて来ていただいたことに対しまして、心から感謝申し上げます。

特に風に関しての予報は、時間や場所によっても異なり、井波特有の風の強さもあり、正確な予測は大変難しいと、常日頃から悩ましい思いをもっています。

現在の予報では、明日は今日より風が強くないため、明日は通常の下校、或いは集団下校をとるつもりです。しかし、状況によって変更はあり得ます。

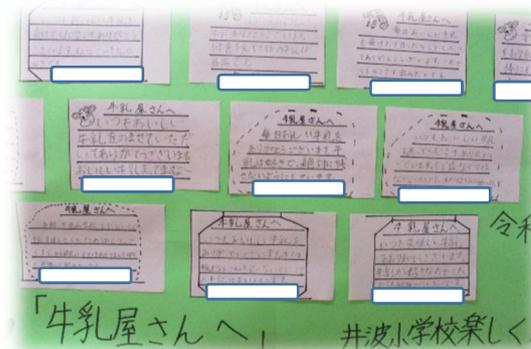
保護者、家族の方々におかれましては、予報と異なる天候の結果によってご迷惑やご不満な思いをもたれることもあるかと思っております。子供の安全を守るために、可能な限り適切な判断をしていきたいと考えていますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【 給食に携わる方への感謝のメッセージ 】

○ 児童玄関には、給食に携わっておられる方々（調理員、牛乳・ごはん・パン・おかず等を作ってくださいの方々）に対して、子供たちが書いたメッセージが貼られています。給食委員会で企画をして、全校児童に呼びかけ、書いてもらったものです。



○ 中には、1年生の子供が「あかいろ、みどりいろ、きいろいろいろのごはんをたべて、げんきいっぱいです。」と書いたものがあります。1年生で、「赤の食品」「緑の食品」等、栄養まで頭に思い描いて書いているとはすごいと思います。日頃から、栄養士の話や給食に関するお昼の放送を聴いているのだと思います。



○ **1月24日～30日は、全国学校給食週間**でした。その期間に、食に関する正しい知識や食習慣を身に付けると同時に、給食に携わっておられる方々への感謝の気持ちをもつことがねらいです。今、このメッセージを読んで、子供たちの感謝の気持ちが伝わってきます。関係しておられる方々、いつもおいしい給食をありがとうございます。